



ランーン

# Ranong

3 day 2 night

ราคาเริ่มต้น

6,500 บาท/ท่าน

開始価格 6,500/人



natnara.nat



062-8595241



1日目：バンコク～ラノー県、ワットワーリーバンポット、スワンキリウィハン寺院、バンロイピーテンスー、ラタナランサン宮殿

03：00時 バンコクからラノー県に旅行します。7時間30分くらいかかります。

10：30時 **ラノー県**に到着します。それから、**ワットワーリーバンポット**に旅行します。丘の上にあります。周囲の景色を見ることができます。南で最大の涅槃仏像です。長さは22メートルです。また、黄金の塔の美しさにも感心します。この寺院はラノーに住むビルマ人の信仰だからです。そのため、ビルマの僧侶とビルマの職人が塔の建設を手伝うようになりました。タイの神殿にビルマの神殿があるのは不思議です。



昼 **レストランで昼ご飯を食べます。**

午後 **スワンキリウィハン寺院**に旅行します。ラノー県ムアンラノー地区カオニウエット分区チャットチャルームロードにあります。三流の王立僧院で、一般的なタイプです。100歳以上です。ラノー県で最初の寺院です。ミャンマーのシュエダゴンパゴダから複製されたきらびやかな黄金の仏塔である仏陀スワンキリによって区別されます。また、プラタートインフェン、テップタンチャイ、プラマハムニーの画像が祀られています。



それから、**バンロイピーテンスー**に旅行します。アンティーク愛好家のためのもう一つの魅力。と生きている博物館です。訪問するのはとてもいいです。このラノン市でタイと中国の歴史に戻りましょう。これは、中葡建築様式のタイと中国の建築のブレンドです。ラーマ5世の治世に建てられました。家の元の所有者はテンスー氏でした。過去のプラヤ・ダムロン・スチャリット・マヒソン・パクディの義理の孫です。



それから、**ラタナランサン宮殿**に旅行します。ラノン知事邸でラーマ5世陛下のために建てられた宮殿です。彼が1890年に初めてラノンを訪れたときです。しかし、今日私たちが目にしている宮殿はチャクリー王朝のラノン滞在の3人の王を記念して建てられたレプリカです。つまり、ラーマ5世、ラーマ5世、ラーマ6世、ラーマ7世です。



午後 **レストランで晩ご飯を食べます。**

19:00時 The FarmHouse Hotel Ranong にチェックインします。部屋に荷物をまとめて、自由時間です。



2日目：ラクサワリンパーク温泉、ハットソムパン貯水池、ラノーキャニオン、Tin Cafe Ranong、バンガオ寺院、草山、ラノーウォーキングストリート

朝

**ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。** 食事の後、**ラクサワリンパーク温泉**に旅行します。天然温泉です。3つの池は父親の井戸、母親の井戸、子供の井戸です。3つの池はすべて摂氏 65 度の高温でした。この温泉は科学部によって重要なミネラルが含まれていると分析されています。そしてそれは硫黄添加物を含まないタイの唯一の源です。純粹で、フィルタリングなしでソースから飲むことができます。また、純粹な水と見なされているため、式典に合格するために持ち込まれた水源の1つです。王陛下の5サイクル誕生日記念日の王室式典で聖水として使用するために聖水を作ります。温泉エリアには健康維持のためのミネラルバスがあります。ミネラルウォーターからの癒しで倦怠感を和らげます。リラックスできる無料の足湯があります。



その後、**ハットソムパン貯水池**に旅行します。ラノー県ムアン地区ハットソムパン分区にあります。ラクサワリン温泉と同じルートです。水容量 1000 万立方メートルの中型貯水池です。美しい景色です。周囲の緑の谷に囲まれた標高の高い場所にあります。そして、ハットソムパン貯水池をリラックスできる静かな雰囲気があります。観光客はよく写真を撮りに来ます。新しい雨の間 溪流に沿って霧が浮かんでいるのも見られるかもしれません。



それから、**ラノーンキャニオン**に旅行します。ムアン地区ハットソムパン分区バントウンカーにあります。ハットソムパン寺院から約3キロです。街から約15キロです。ラクサワリン温泉と同じルートです。アトラクションの性質は非常に美しいです。谷間に囲まれた小さな池で

す。このような山々に囲まれているのはかつては古い鉱山だ

ったからです。注射鉱山のように水を注入して山からミネラル土壌を侵食し、下の盆地に堆積させます。その後、価値のない砂から鉱物を分離するために、流域内の水はパイプを介して汲み上げられ、物理的なプロセスを経て運ばれます。

山々を美しく奇妙に見せます。



**昼** **レストランで昼ご飯を食べます。**

**午後**

**Tin Cafe Ranong** に旅行します。真面目さを重視したカフェです。デザインやスタイルから飲食サービスまでです。お店の装飾は少しモダンです。店内と店外の両方に座ることができます。

自宅でくつろぎながら自分撮りを選ぶことができます。スナックメニューも同様に良いです。試してみるメニューはいろいろあります。タイフュージョンスタイル、スナックセットもあります。最高はカクテルとモクテルです。おすすめメニューはVirgin Mojitoです。Virgin Mango Mojito、Virgin Pineapple Mojito、Virgin Strawberry Mojitoが含まれています。すべてのメニューに新鮮な果物を主成分とし、ジューシーな味わいに仕上がっています。



それから、**バンガオ寺院**に旅行します。僧侶に敬意を表して功德を作り、美しさを見て、ルアンポーディーブクの祝福を求めに行きます。世界最大の仏像です。仏像は3トン以上の錫を使って作られました。とても美しい仏像



です。街の人々から尊敬されています。  
ラノーンを訪れるなら、一度は見逃して  
はいけません。

それから、**ラノーンの草山**に旅行します。  
ムアンラノーン地区にあります。木は生  
えていませんが、草で覆われた山でし  
た。色とりどりの草でいっぱいのも  
です。乾季には山草が黄色くなります。梅  
雨入りすると緑色に変わります。特に新雨  
時には雨霧が漂う可能性もあります。そのため、通称「二色草山」と呼ばれ  
ています。下の中庭からの眺めに加えて、草が茂った山々を眺めることは高  
い角度からの眺めを見るために上がることもできます。観光客用の歩道橋が  
尾根に登り、周囲の景色を眺めることができます。それぞれの山はそれほど  
高くありません。このボールから接続されている別のボールへのパスを歩く  
ことができます。



夕方 **ラノーンウォーキングストリート**に旅行し  
ます。子供と若者の活動が表示されます。  
民俗文化ショーもあります。地元の食品を  
販売し、OTOP 製品を販売するブースがあり  
ます。ルアンラットロードは毎週土曜日は  
通行止めになります。**独立した夕食を食べ  
ます。**



19 : 00 時 ホテルに戻る時間です。自由時間です。

### 3日目：n.n cafe & souvenir、コーコットクラ、バンコク

(-/-/-)

**朝** **ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。** 食事の後、ホテルからチェックアウトします。次に、**n.n cafe & souvenir** にラノーからの土産を購入します。



**昼** **レストランで昼ご飯を食べます。**

**13:00時** ラノー県からバンコクに戻ります。7時間30分くらいかかります。帰りは**コーコットクラ**で写真を撮ります。マレー半島の最も狭い部分です。クラブリー川沿いにあります。ミャンマー国境に隣接です。わずか100メートル離れています。このポイントも人気の撮影スポットです。コーコットクラはラノーのシンボルであり、クラブリー川の美しい視点でもあります。



**21:00時** バンコクに無事到着します。

## サービス率

	値段
開始価格/人	6,500 バーツ

### このサービス料金には以下が含まれます。

- ルームサービス料金
- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- 医療費方針に基づく旅行傷害保険は、1人あたり50万バーツです。または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり1,000,000バーツが上限となります。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり2人）

### このサービス料金含まれていません

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているもの以外。
- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約の装填料
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり300バーツです。